平成27年度行政評価　事務事業評価シート（平成26年度実績）

事務事業コード	050103010	予算コード	01036400	従事人員（人）		投入コスト（千円）	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	漁業振興事業			正規職員数	0.8	国庫支出金	有効性	B	抱卵ガザミ放流事業を毎年継続的に実施しており、安定した水産資源の回復、保護に努めている。	
担当課	農林水産課			嘱託職員数	0	府支出金				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	効率性	B		
	■要綱・要領			歳出（千円）		その他				
	泉佐野市漁業振興対策事業補助金交付要綱			人件費総額	6,267	一般財源 7,739	妥当性	B		
						減価償却費 0				
						事業費 1,472	受益者負担	D		
事務事業類型	団体育成事業（評価分）			フルコスト（千円）		7,739	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	補助・負担			市民1人当りコスト（円）		76			地曳網体験事業 抱卵ガザミ放流	
対象				活動指標		H26実績	公的関与	A		
特定の団体		対象数	２団体	抱卵ガザミ放流尾数		1,534.0				
漁業協同組合							実施主体・委託化	A		
事業の内容										
漁業振興のため以下の事業を実施している。 ①種苗放流事業（抱卵ガザミ放流事業） ②地域住民と一体となった漁業体験事業（地曳網体験事業）				地曳網体験事業回数		2.0	他の事務事業との関連	A		
				成果指標		H26実績	透明性	C		
				ガザミの水揚高		41,485.0				
							財政健全化計画	該当なし		
				地曳網体験事業参加人数		179.0	財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標		H26実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				ガザミ放流１匹当りにかかる経費		847.4				
水産資源を維持・増加させ、漁業者の経営安定を図るとともに、将来に安定的な漁業経営を行うことができる担い手を確保・育成することにより水産業の振興と地域活性化を図る。また、地域小学生に対し、地曳網漁業体験を通して、漁業への関心や理解を深めてもらう。				地曳網体験事業１回当りの経費		30,000.0				